

【不良・クレームゼロ対策と品質向上】

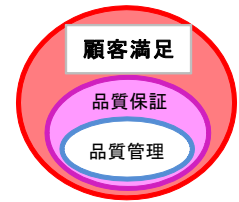
「顧客満足(CS)」が合言葉となっています。そのためには、不良・クレームの発生防止と顧客の期待にそった品質の向上が欠かせません。

本セミナーでは、それらの課題に対してどのように取り組むべきかを学んでいただきます。

「知ることの難きにあらず 行うことこれ難きなり」(書経)

知っているだけで行動をおこさないのは、知らないと同じようなものです。ぜひ、実践に生かしてください。

開催日時	平成30年 6月21日(木)～22日(金)
対象者	製造、品質管理、生産技術等に関わる監督者層、及び中堅社員
講師	シニアコンサルタント(品質管理、ISO 9001) 岩田 忠雄 氏
受講料	24,000円(テキスト代・昼食代・消費税込)
会場	(株)久喜菖蒲工業団地管理センター 研修室
申込期限	開催日の1週間前までにお申し込みください。(各コース定員20名)



一 日 目 カ リ キ ュ ラ ム	<p>1. はじめに 品質管理から品質保証・“顧客満足”への道 品質は工程で造りこめ 不良・クレームについて</p> <p>2. 不良・クレーム発生時の処置 責任の明確化と処置の体系</p> <p>3. 不良・クレームの再発防止 進め方と効果の確認</p> <p>4. 不良・クレームの発生予防と品質向上 (1)リスクマネジメント (2)予防処置と品質向上 (3)QCストーリーの活用とQC七つ道具 実習:パレート図の作成</p>	二 日 目 カ リ キ ュ ラ ム	<p>(3)の続き 実習:ヒストグラムの作成</p> <p>(4)ポカヨケと5S (5)FMEA(故障モード影響解析) (6)次工程への円滑な移管 (7)統計的手法による品質管理 実習:工程能力指数の算出と管理図の作成</p> <p>(8)TQMとISO9001</p> <p>[まとめ・質疑応答]</p>
---	---	---	---

参加者の感想

- ・ 製造業の為、参考となる事が多く、今後のためになる講義だった。ありがとうございました。
- ・ 大事な事など色々説明して頂いたので、今後に役立てたいです。演習でそれぞれの意見が聞けたので理解が進みました。
- ・ ヒストグラムなどの考え方など、復習ができ、再確認ができたので良かったです。また、特性要因図など実務として作成したことがなかったので参考になりました。大変満足した2日間でした。 など

受講申込書

会社名・担当者名(部署)				住所・電話番号	
氏名	フリガナ	性別	年齢	所属役職	備考

問い合わせ (株)久喜菖蒲工業団地管理センター 担当 長谷川
 TEL: 0480-22-8911 FAX: 0480-23-5300 mail: hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp